

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	7	海とくらしの史料館管理費

所管課	生涯学習課
事業名	海とくらしの史料館管理費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	5,607	5,605		5,745			5,745	138
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	5,607	5,605		5,745			5,745

事業概要	約4000点の魚介類の剥製や民具等を展示している海とくらしの史料館の管理運営を財団法人境港市文化福祉財団に指定管理者として委託し、その管理運営費と建物保険料を予算計上している。	今年度見直し事項	
事業目的	海とくらしの史料館の管理運営		
現状と背景	指定管理者:財団法人境港市文化福祉財団 指定期間:平成23年4月1日～平成26年3月31日(3年間)	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	7	海とくらしの史料館管理費

所管課	生涯学習課
事業名	海とくらしの史料館活性化事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	0	2,318	0	0			0	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	2,318	0	0			0

事業概要	海とくらしの史料館の活性化を図るため、昨年6月に「海とくらしの史料館の今後を考える会」を開催した。今年度はこの会を定期的で開催し、入館者数の増加のために、海とくらしの史料館の在り方について再検討する。また、老朽化した映像設備の更新を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	「海とくらしの史料館の今後を考える会」を定期的で開催し、入館者数の増加のために、海とくらしの史料館の在り方について再検討する。また、エントランスホールにあるプラズマテレビ等が老朽化しており、機器の故障の危険性があり更新を行う。		
現状と背景	大型(85型)のプラズマテレビ等の映像設備が老朽化しており、故障の危険性があるが、部品等がないためプラズマディスプレイ(65型)等の映像設備の更新を行う。また、海とくらしの史料館は入館者数が年々減少しており、前年度は開館以来過去最低(21,550人)を記録した。今年度は「海とくらしの史料館の今後考える会」を定期的で開催し、入館者数の増加のために、海とくらしの史料館の在り方について再検討する。	その他	